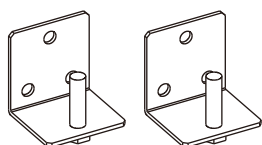
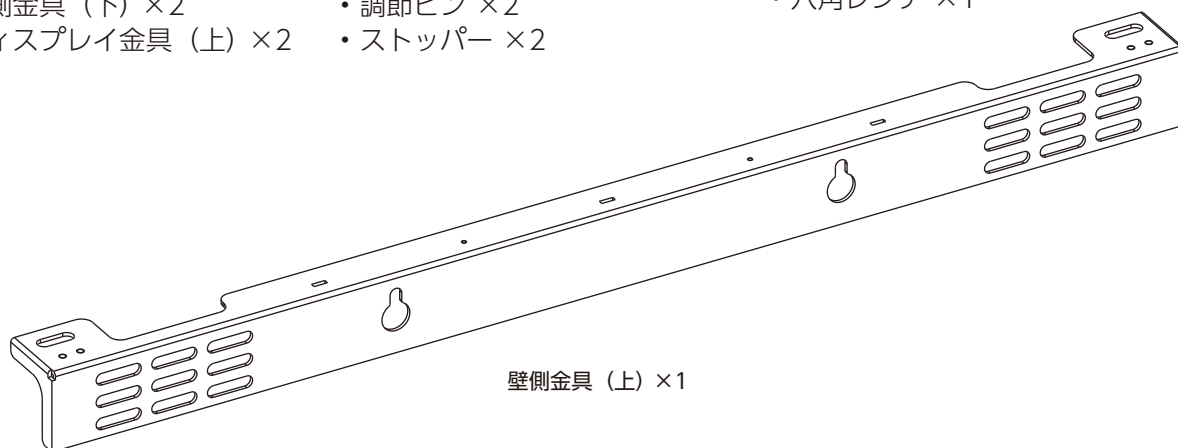


# ウォールマウントキット取扱説明書 (WM-49UN-L)

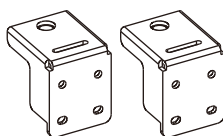
このウォールマウントキットは MultiSync UN シリーズ 49 インチ専用です。  
その他の機種には使用しないでください。

## 付属品

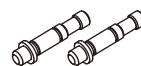
- 壁側金具 (上) ×1
- 壁側金具 (下) ×2
- ディ스플레이金具 (上) ×2
- ディ스플레이金具 (下) ×2
- M6 ネジ ×12
- 六角レンチ ×1
- 調整ピン ×2
- ストッパー ×2



壁側金具 (下) ×2



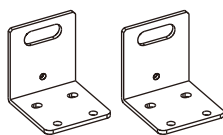
ディスプレイ金具 (上) ×2



調整ピン ×2



M6 ネジ ×12



ディスプレイ金具 (下) ×2



ストッパー ×2



六角レンチ ×1

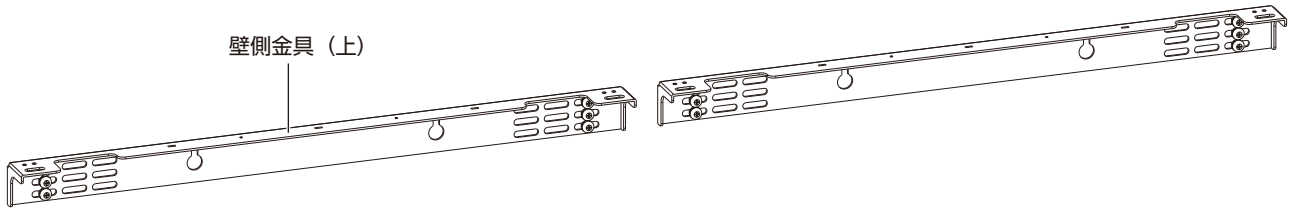
## 注意

- ご使用の際はご購入の販売店または工事専門業者にご相談ください。
- ディ스플레이の取り付けに関する注意は、ディスプレイの取扱説明書を参照してください。
- 移動や設置及び取り付けの際は、十分な安全を確保できる人数 (必ず2名以上) でおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。
- 取り付け時には、ネジはしっかりと締めてください。また、調整ピンは確実に差し込んでください。
- マルチスクリーンでお使いの場合は台数分のウォールマウントキットが必要です。
- 壁掛け金具 (下) は最下段のディスプレイ用にのみ使用します。2 段目以上のディスプレイには使用しません。

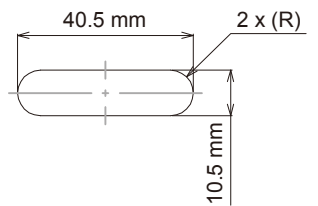
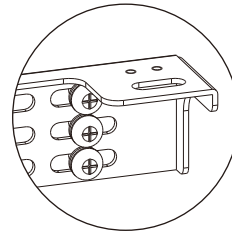
# 設定

## 1.

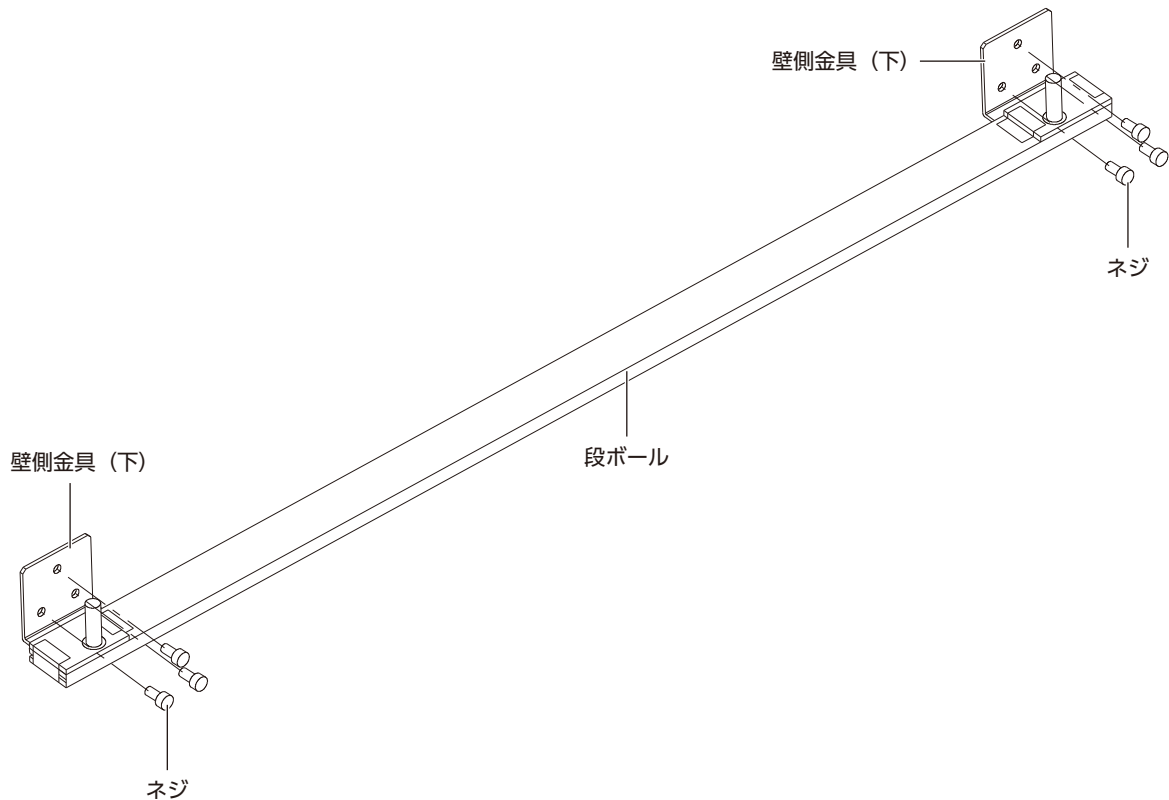
- (1) 壁側金具（上）、（下）を取付寸法図にしたがって壁に取り付けます。  
隣りあうディスプレイとの隙間は 1mm に設定してください。



**注意：** 壁側金具（上）の壁面取り付け用穴は図のような長円です。  
取り付けの際は十分荷重に耐えうる適切なネジを選択してください。



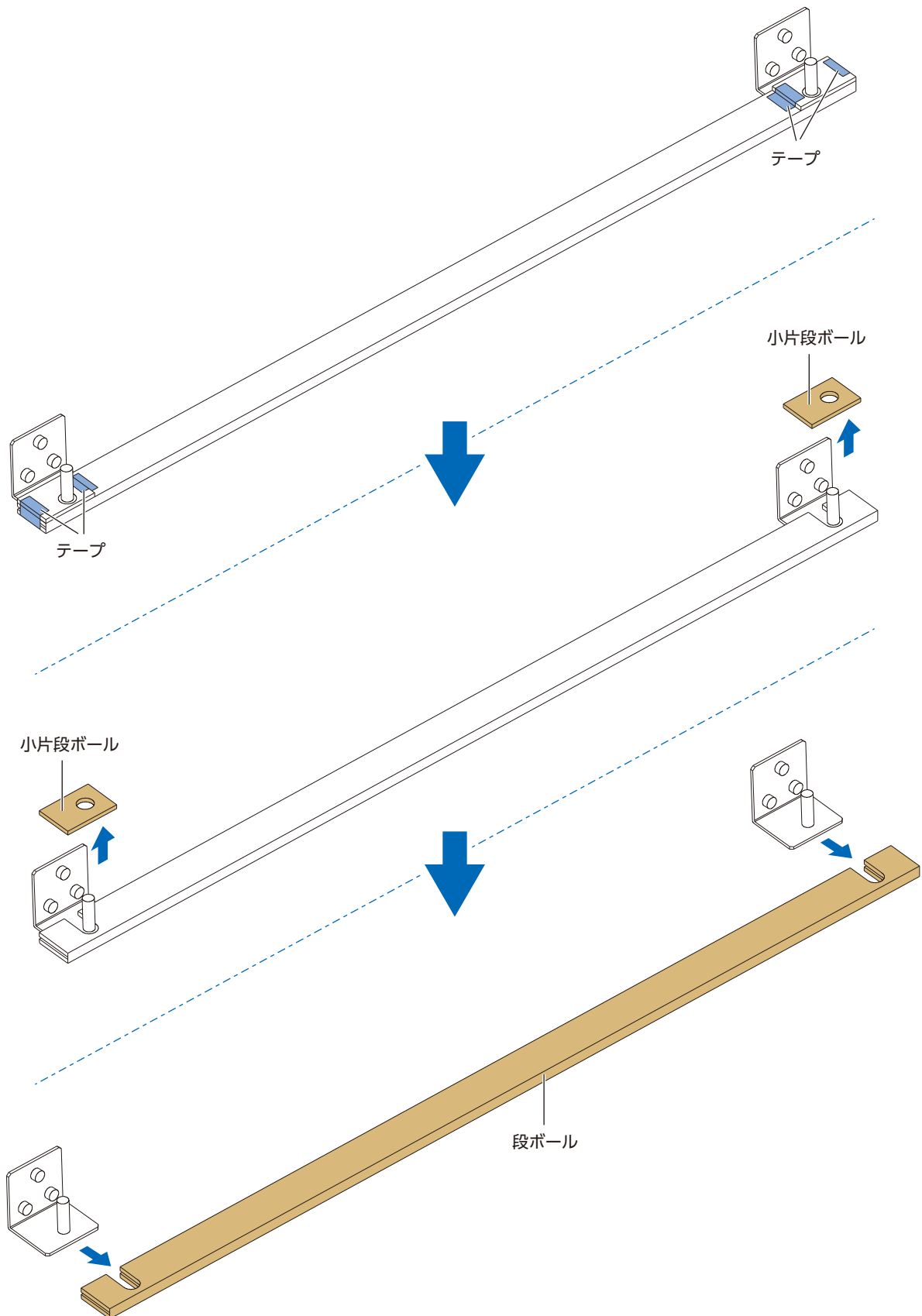
- (2)-1 壁側金具（下）は段ボールに固定されていますので、そのまま壁面に取付けてください。  
上記の方法で位置決めを容易に行うことができます。



(2)-2 4箇所のテープを外してください。

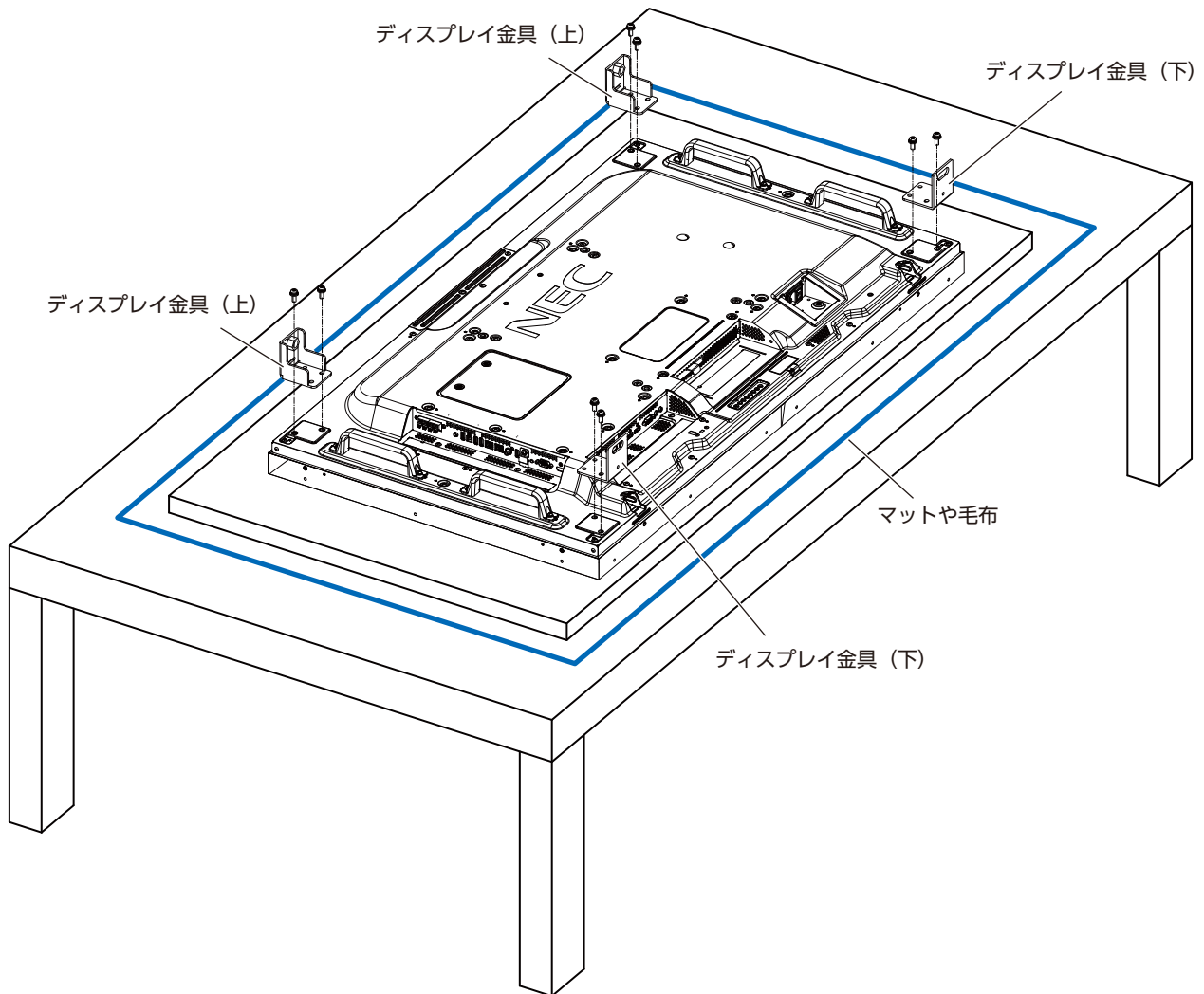
(2)-3 テープを外した後、小片段ボールを上には抜いてください。

(2)-4 最後に段ボールを手前側に引き抜いて壁側金具(下)の取り付けは完成です。壁側金具(上)(下)の位置につきましては取付寸法図を参照してください。



## 2.

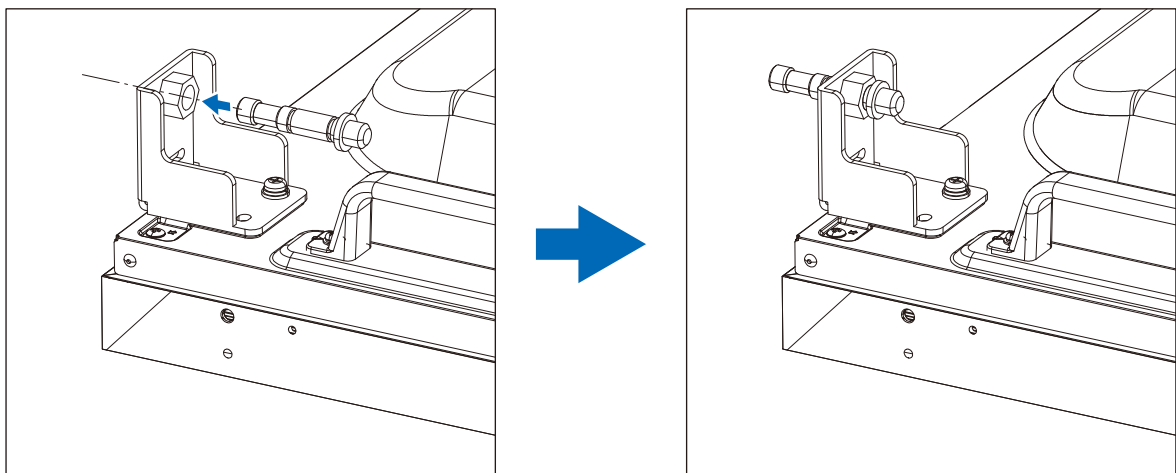
机の上のような平らな場所にマットや毛布など柔らかい物を敷き、その上にディスプレイの背面を上にして置きます。ディスプレイ背面四隅に付属のネジでディスプレイ金具（上）、（下）を取り付けます。ディスプレイ金具の固定には添付の M6 ネジを 2 本ずつ使用してください。



## 3.

両方のディスプレイ金具（上）に調節ピンを裏側からねじ込みます。調節ピンが止まるまで手で回します。

**注意：** 調節ピンは工具を使って締め付けないでください。



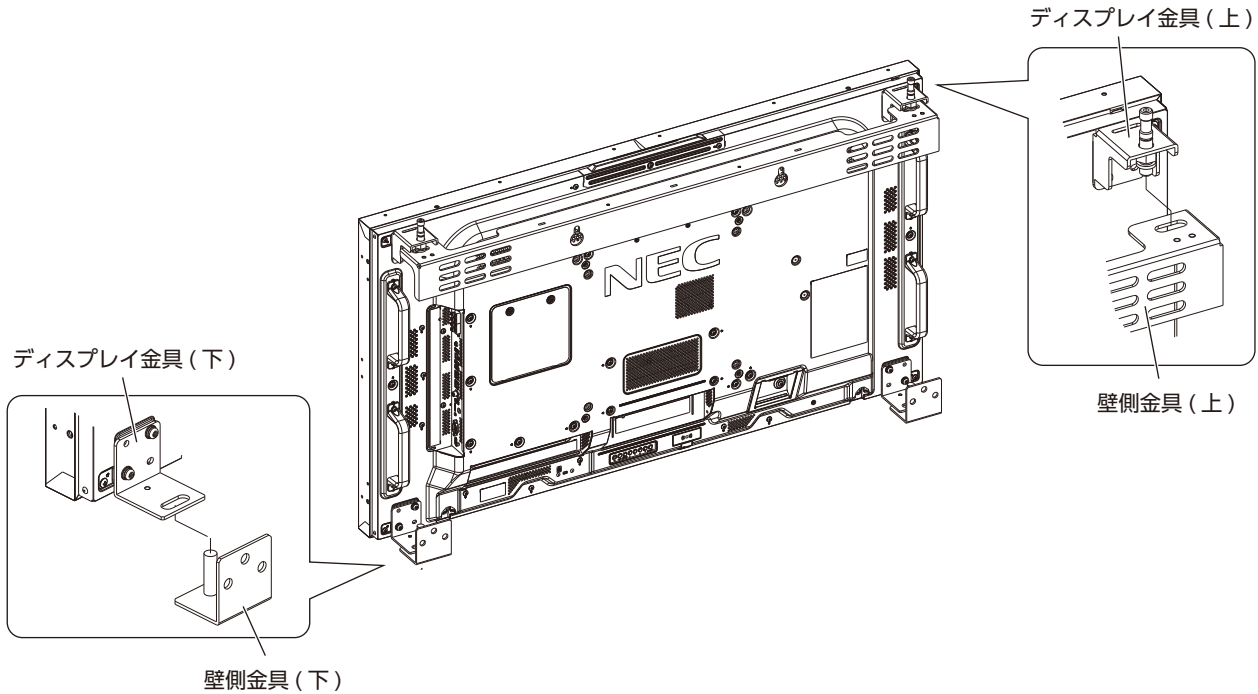
## 4.

ディスプレイ背面のハンドルを持って静かにディスプレイを持ち上げて、ディスプレイ金具（下）の長穴に壁側金具（下）のピンを挿入し、調節ピンを壁側金具（上）の長穴に挿入します。

**注意：** 移動や設置および取付の際は、十分な安全を確保できる人数（必ず2名以上）でおこなってください。

落下してけがの原因になることがあります。

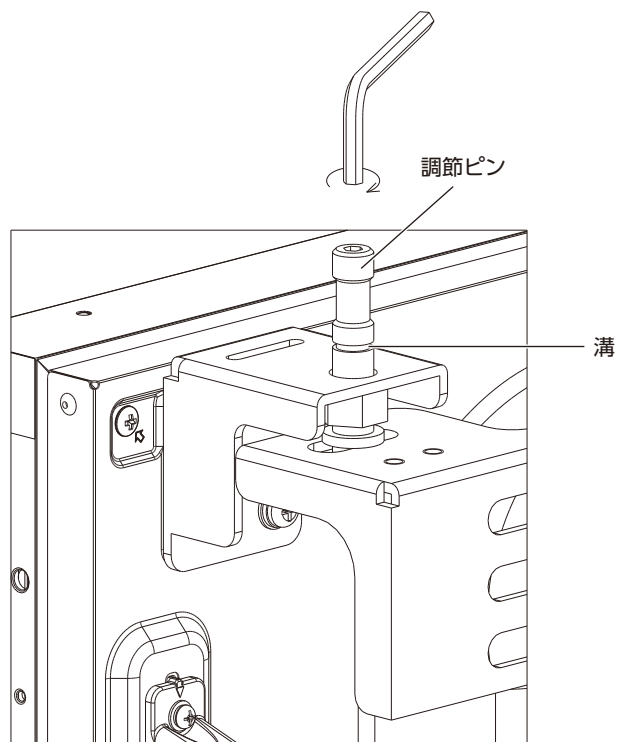
ディスプレイに衝撃を与えないでください。画面に異常をきたす原因になります。



## 5.

上下方向の調節：

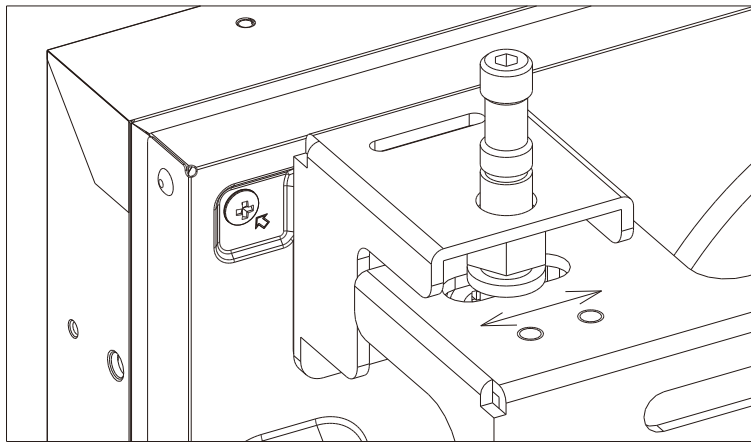
付属の六角レンチで調節ピンを右回りに回転させて、ディスプレイを上下方向に微調節します。図の位置がディスプレイ調節範囲の下端です。調節ピンの溝がディスプレイ金具（上）の面より見えなくなるところまでねじ込まないでください。2 段階以上のディスプレイの表示面が揃わない原因になります。



## 6.

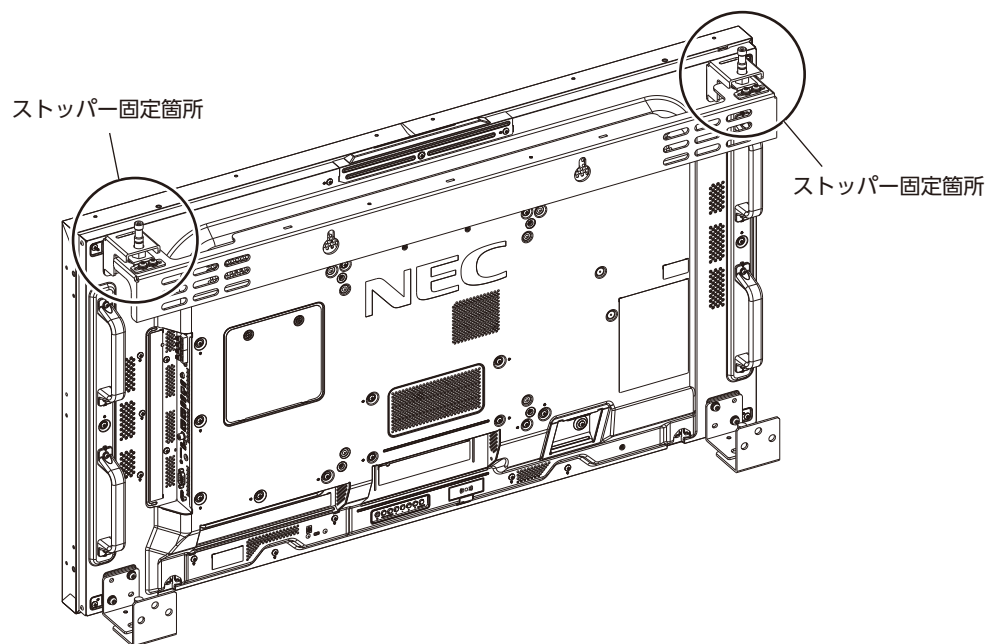
左右方向の調節：  
ディスプレイをスライドさせます。

注意： 隣りあうディスプレイとの隙間は 1mm に設定してください。



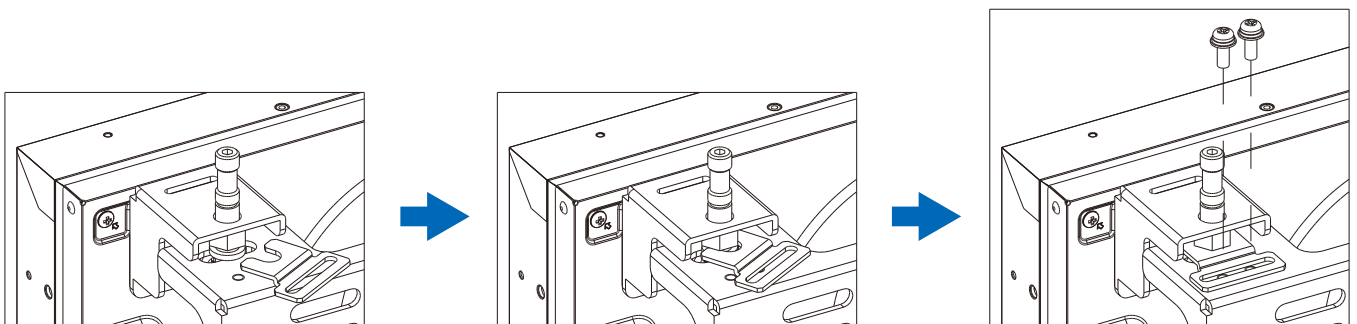
## 7.

付属のネジ 2 本でストッパーを固定します。ストッパーは 1 つのディスプレイに対して 2 か所に取り付けてください。



ストッパーを取り付けた後も上下位置の調節は可能ですが、左右位置は固定されます。

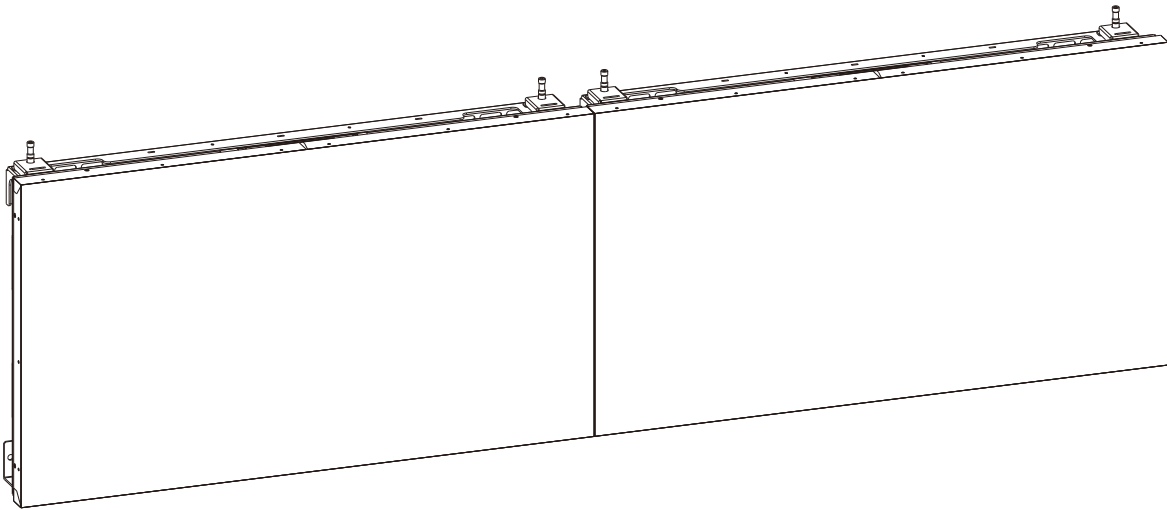
注意： ストッパーが確実に固定されていないとディスプレイが落下する恐れがあります。



## 8.

同様に横隣のディスプレイを設置します。

**注意：** ディスプレイ間の隙間を調節するときに、ディスプレイ同士を激しく接触させないようにしてください。  
画面に異常をきたす原因になります。



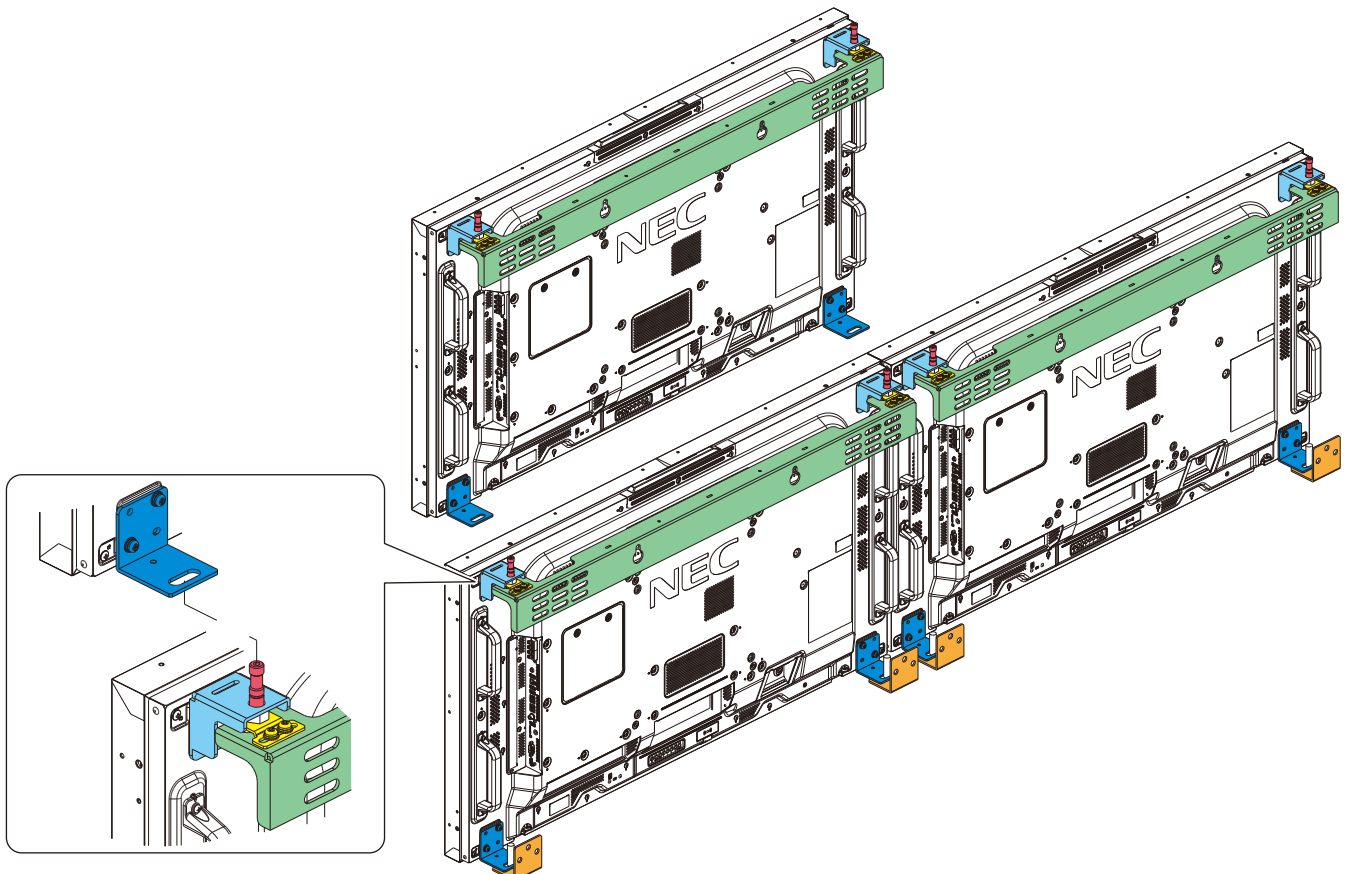
## 9.

下段のディスプレイをすべて設置してから、上段のディスプレイ設置に取りかかります。

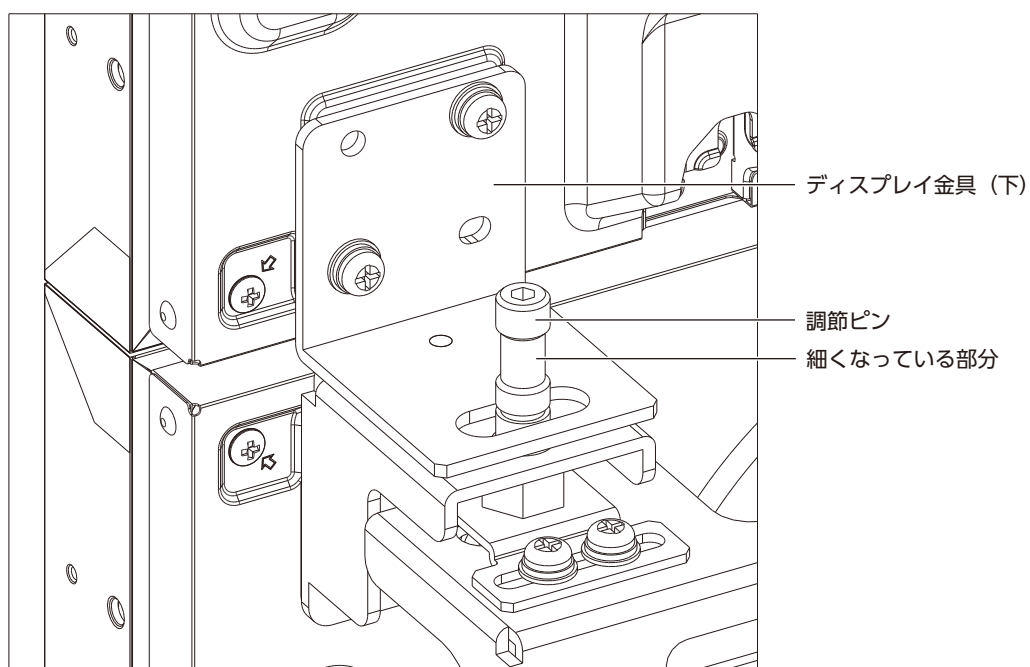
下段ディスプレイと同様にディスプレイ金具（上）、（下）と調節ピンを取り付けます。

上段ディスプレイの調節ピンを壁側金具（上）の穴に挿入し、ディスプレイ金具（下）は下段ディスプレイの調節ピンに差し入れます。

**注意：** 上段ディスプレイ設置時に下段ディスプレイとの隙間を詰めすぎると、下段ディスプレイに荷重がかかります。  
上段ディスプレイと下段ディスプレイの隙間は 1mm になるように設置してください。  
位置調節が終了したら、ストッパー 2 個を付属のネジ 2 本ずつで固定してください。



注意： ディスプレイ金具（下）の穴が調節ピンの細くなっている部分にかかると、ディスプレイの表示面が揃いません。  
(5. 上下方向の調節：) にしたがって調節ピンが正しい位置になるようにしてください。



## 取付寸法図解説

### 図の説明部品名称

- (1) このディスプレイは左右対称です。図の中心線は画面の中心を表しています。
- (2) 図の寸法 (E) はディスプレイの左右方向の位置調節可能範囲を、寸法 (F) は上下方向の位置調節可能範囲を表しています。
- (3) 図に示したディスプレイの位置は上下調節可能範囲の最下端の状態です。
- (4) 隣りあうディスプレイとの隙間は最低 1mm です。

### 部品名称

- ① 壁側金具（上）
- ② 壁側金具（下）
- ③ ディスプレイ金具（上）
- ④ ディスプレイ金具（下）
- ⑤ 調節ピン
- ⑥ ストッパー
- ⑦ ディスプレイ